

平成21年度財団法人堺市教育スポーツ振興事業団 決算報告

1 法人の概要（平成22年3月31日現在）

(1) 所在地

堺市北区百舌鳥赤畑町1丁3番地

(2) 設立年月日

平成8年12月5日

(3) 基本金

300,000千円（堺市の出資比率100.0%）

(4) 法人の目的

スポーツ・レクリエーションの振興を通じて、堺市民が健康で人間性豊かな生活を送り、かつ良好なコミュニティを形成すること及び青少年活動の振興を通じて、青少年自らが自主性と社会性を育み、心身ともに健やかに成長することに寄与することを目的とする。

(5) 役職員数

役員数 18人

うち常勤 4人（うち堺市派遣職員 1人）

職員数 1,161人

うち常勤 12人（うち堺市派遣職員 10人）

※ 上記の職員数は役員を兼ねている者を含む。

2 事業報告

(1) スポーツ振興自主事業

① スポーツ教室等

各種スポーツ教室を開催（100,807人）

② インドアテニススクール（家原大池体育館）

専属コーチによる室内スクールを開設（10,530人）

③ トレーニング講習

基本的な理論、実践方法、器具やマシンの使用方法を解説し、効果的かつ安全にトレーニングできるよう講習を実施（1,364人）

④ 体育館フェスタ

各体育館のPRとスポーツ・レクリエーションを通じて親睦・交流を深めるとともに、市民の健康保持・増進や体力の向上を図ることを目的として、大浜体育館並びに金岡公園体育館で開催（2回、3,707人）

- ⑤ スポーツ指導者の養成・活用
体育実技指導員及びスポーツリーダーバンク指導者の資質向上のため、他機関とも連携して研修会を実施
 - ⑥ 2009がんばれ小学生綱引選手権 in SAKAI
綱引競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、子どもたちの健全な心と体を育み、仲間との関わりを深め、さらに他府県の子どもたちとの交流を図ることを目的として、家原大池体育館にて開催（41チーム、約1,000人）
 - ⑦ 平成21年度大阪国際親善柔道大会（第6回 KIWI CUP 国際少年柔道大会）
柔道を通じて少年少女の心身の健全育成と将来、国際親善に寄与できる人材の育成を図ることを目的として、大浜体育館にて開催（65チーム、1,007人）
 - ⑧ 堺ジュニアスポーツ教室（「堺型」総合スポーツクラブ事業）
市内のトップチームである堺ブレイザーズやNOMOベースボールクラブと連携して、「堺ジュニアスポーツ教室」を実施（12回、909人）
 - ⑨ ジュニア育成クリニック（「堺型」総合スポーツクラブ事業）
堺ブレイザーズと連携して、バレーボールに関する専門性の高い実技と講義が混合したカリキュラムを実施（2回、41人）
 - ⑩ スポーツフェスティバル in 堺（「堺型」総合スポーツクラブ事業）
トップアスリートの指導による「小学生ジュニアスポーツ教室」とニュースポーツ普及振興を目的とした「種目別大会」を実施（1,590人）
 - ⑪ 体育施設運営士養成講習会
体育施設の管理運営に必要な知識・技能を習得することによって、指定管理者制度や事業運営等に対応できるマネジメント能力の向上を図ると同時に、スポーツの振興に寄与することを目的として、大浜体育館にて開催（51人）
 - ⑫ スポーツ情報の提供
事業団ホームページ（さかいESP A）を作成し、最新のスポーツ情報を発信
- (2) 堺市健康スポーツリーダーバンク運営事業
各種市民団体や学校教育における運動部活動に対し、専門的な技術を持つスポーツ指導者を紹介（11件）
- (3) 青少年活動の振興
- ① 青少年健全育成事業 「自然体験塾 in 能勢」
豊かな自然環境のもと、子どもたちが寝食をともにしながら、グループでの様々な自然体験活動を行うことにより、人と自然の関わりを学び、自主性、協調性、忍耐力、社会性などの「生きる力」を育むことを目的に実施（43人）
 - ② 放課後児童対策受託事業
堺市の委託を受け、市内86小学校において「のびのびルーム」を運営（285日間開設、平成21年5月1日時点の受入れ児童数 7,372人）

(4) スポーツ施設管理運営受託事業（指定管理者）

指定管理者として、大浜・鴨谷・初芝・金岡公園・家原大池体育館及び各体育館の
所管に係るテニスコート・野球場等を管理運営